

鳥居龍蔵セミナー

令和4年度

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館

令和4年

- 1 6/26 [日] 鳥居龍蔵、遼の文化を探る
- 2 7/31 [日] 鳥居龍蔵から妻きみ子への便り
第6回朝鮮半島の旅路より
- 3 8/28 [日] 鳥居龍蔵の南九州調査
- 4 10/2 [日] 鳥居龍蔵の中国西南部への視線
- 5 11/23 [水・祝] 朝鮮考古学のなかの鳥居龍蔵

令和5年

- 6 1/15 [日] 日本人類学のなかの鳥居龍蔵



先着順受付
参加
無料

場 所	文化の森 イベントホール ※第3回のみ 文化の森 多目的活動室
開催時間	13:30～15:00 (受付時間 13:00～13:30)
定 員	50名

新型コロナウイルス感染症の感染状況により、予定を変更することがあります。ご了承ください。

お問い合わせ

徳島県立鳥居龍蔵記念博物館
〒770-8070 徳島市八万町向寺山
TEL 088-668-2544 / FAX 088-668-7197
<https://torii-museum.bunmori.tokushima.jp>



鳥居龍蔵セミナー

徳島出身の人類学・民族学・考古学の研究者である鳥居龍蔵(1870-1953)の学説や調査活動などについて、当館の学芸員らがそれぞれのテーマに沿って、わかりやすくお話しします。

1 2022年6月26日[日] 13:30~15:00

鳥居龍蔵、遼の文化を探る

【講師】下田順一(鳥居龍蔵記念博物館)

遼(916-1125)は、中国東北部から内モンゴルなどを支配した遊牧王朝です。鳥居龍蔵は、この遼の文化を明らかにすることを自身のライフワークとしました。今回は、鳥居の調査成果を中心にお話をします。

2 2022年7月31日[日] 13:30~15:00

鳥居龍蔵から妻きみ子への便り 第6回朝鮮半島の旅路より

【講師】石井伸夫(鳥居龍蔵記念博物館)

1916(大正5)年に実施された第6回朝鮮半島調査時に、鳥居龍蔵から妻きみ子に宛てた37通の絵はがきが、近年の資料整理で確認されました。今回は、この絵はがきを素材に、調査の具体的な様相や家族との交流を紹介します。

3 2022年8月28日[日] 13:30~15:00

鳥居龍蔵の南九州調査

【講師】石尾和仁氏(徳島県立文書館)

鳥居龍蔵の妻きみ子が記したフィールドノート兼用の日記『日向紀行』(鳥居龍蔵記念博物館蔵)をもとに、1929(昭和4)年に行われた鳥居の南九州調査を復元的に紹介し、その意義について考えます。

4 2022年10月2日[日] 13:30~15:00

鳥居龍蔵の中国西南部への視線

【講師】長谷川賢二(鳥居龍蔵記念博物館)

鳥居龍蔵は1902-1903(明治35-36)年、中国西南部で民族調査を行い、終生この地域への関心を抱き続けました。鳥居の研究における中国西南部の位置づけについて考えていきます。

5 2022年11月23日[水・祝] 13:30~15:00

朝鮮考古学のなかの鳥居龍蔵

【講師】端野晋平氏(徳島大学埋蔵文化財調査室)

鳥居龍蔵は、1910(明治43)年の予備調査を皮切りに11回に及ぶ調査を朝鮮半島で行っています。近年、その成果を再評価しようとする動きが韓国の考古学界を中心に顕著であることから、この際に、朝鮮考古学における鳥居の位置づけについてあらためて考えたいと思います。

6 2023年1月15日[日] 13:30~15:00

日本人類学のなかの鳥居龍蔵

【講師】小林篤正(鳥居龍蔵記念博物館)

鳥居龍蔵は、日本国内はもとより東アジア各地で積極的なフィールドワークを実施し、多くの研究資料を残しました。鳥居の活動概要を紹介したうえで、草創期の日本人類学のなかで鳥居が果たした役割や、その現代社会における意義について考えていきます。

お知らせ

現地見学「鳥居龍蔵ゆかりの地を歩こう」

【日時】2023年3月19日[日] 9:00~12:00(予定)

※詳しくは、当館ホームページなどで、ご案内します。